

2025年 2月 9日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝 午前8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 寺澤 政枝姉

賛 美 聖歌232番「罪とがをゆるされ」

～光のある間に／わたしは柔和で～

パウロの祈り①

聖書朗読 ローマ人への手紙3章1～8節

特別賛美 サラ・ナオミ会

メッセージ 「なんと深い神の愛」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番「おどろくばかりの」

賛 美 ～ハレルヤ アーメン～〔献金：渡辺姉・和田姉〕

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～見つめ続けます～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日は聖餐式(十字架と復活)の恵みを感謝します！午後は執事会があります。

★今週の祈り会は、①明朝6時。②木曜午前10時半/夜7時半。③土曜夜8時。

☆来週も日曜礼拝を大切に！(司会：白川兄/祈禱：石井兄/献金：千鶴子姉・政枝姉)。

《予告》 23(日)：聖歌隊の練習

☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [2/9-16] ☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	マタイ 25/出エジ プト記 37-39	26/40・レ ビ 1-2	26/3-5	26/6-7	27/8-9	27/10- 11	27/12- 13	28/14-1 5
チェック	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇

「なんと深い神の愛」

～イエスの十字架に示された大いなる神の愛～

「律法はモーセをとおして与えられ、めぐみとまこととは、イエス・キリストをとおしてきたのである。」 ヨハネによる福音書1章17節

ローマ書2章に続いて、3章でも「ユダヤ人の選民思想」について語り、その考え方の故に、ユダヤ人はその強いこだわりによって全人類に開かれた神の深い愛を受けとめることができなくなってしまったことが記されています。その障壁となったのが「律法」。

しかし、イエス様はその「律法」の本質を実現するために天から来られて、十字架のお苦しみのよってその「律法」による救いを実現してくださいました。その結果、キリストを信じ、受け入れるだけで、すべての人が救われる道が開かれました。この神によって与えられた御言葉である律法を実現されたキリストを信仰によって受けとめるだけで、すべての人が救われる道が開かれました。

ヨハネ1章にキリストの特徴が書かれています。その表現の一つに、「この方はめぐみとまことに満ちておられるお方である」と記されています。「めぐみ」はギリシャ語で「カリス」。「まこと」はギリシャ語で「アレセイア」。その「アレセイア」と同じ言葉がローマ3章7節の「神の真実」の「真実」ということばにも使われています。「神の真実」は決して揺るがないものです。

イエス様こそ、神の恵みである救いと、揺るがない神の真実を実現されたお方です。このお方を信じるだけで私たちは永遠の救いをいただくことができるということ。それはとんでもないことかもしれませんが、それを可能にされたのは、イエス様がなされたとんでもないお苦しみのみわざ。それが十字架のお苦しみのみわざです。